

そのゴージャスさに驚く市場階



バル階にある専門店 いるだけでワクワクしてくる

- 住所 : C/Augusto Figueroa, 24, MADRID
 - 電話 : +34 913 30 07 30
 - HP : www.mercadosananton.com
 - 時間 : 市場 月-土 10:00 - 22:00
2階 月-日 10:00 - 24:00
(展示ルームは月-木 11:00 - 21:00 金、土 11:00 - 23:00)
3階 日-木 11:00 - 23:00 金、土と祝日の前日 10:00 - 01:30
- 注意: 上記情報は、2012年1月時点のもので変更する可能性があります。

スペインのお勧めバル／レストラン

第2回 Mercado San Antón (メルカド・サン・アントン)

ここ数年マドリードの最新モード地区の1つBarrio de Justicia (バリオ・デ・フスティシア)のCHUECA (チュエカ) 駅そばにあるMercado San Antón (サン・アントン市場)。ここは“市場”というカテゴリーを超えた食のコンプレックス施設といえよう。エスカレータを上るとコケティッシュで色鮮やかな市場が迎えてくれる。生鮮食品、ハモン、パンやスイーツ、冷凍食品などのお店が立ち並び買い物客で賑わう。

2階はバル、3階はレストランとテラスがあり日夜問わず人々の口とお腹を満たしている。特にバル階は日本、ギリシャ、フランス等多国にわたる専門店が広がり、そこで好きな料理を注文し共通スペースにて飲食するシステムを取っているのが退屈しない。同階には、展示ルームがありアートも満喫できる。レストランは、ゆったりと食事をしたい方向きで予約可能。テラスではマドリードの太陽と空気を感じながらお茶やアルコールが楽しめる。この“市場”は最新の食はもちろん、ファッションもキャッチできるヴィヴィッドなモード好きにはたまらない場であることは間違いない。

文・写真 田中富子

田中 富子 たなかとみこ / Tomiko Tanaka

日本にてフォワードナー、米通信機会社勤務後、2001年よりセビージャ在住。2006年個人自営業ビザ獲得。2008年アンダルシア州立ハエン大学にてパーズン・オリブオイル・エキスパートにおける大学のエキスパートコースを終了し、オリブオイル・エキスパートに。現在は、食品輸出入仲介業と執筆業を主に、通訳、翻訳、留学コーディネーター等スペインと日本を橋渡し中。誠実、情熱、感動がモットーの熱い人間です。
HP: www.creapasion.com / http://spain.fc2web.com/

西宮市国際交流協会

スペイン語おしゃべりの会 活動のご紹介

去る11月20日、西宮市国際交流協会にて、“スペイン語おしゃべりの会”が開催されました。

今回は、スペイン・バスク地方出身で大阪在住のMikel Berradreさんを招き、バスクの文化、特に言語について話をさせて頂きました。バスク地方で話されているバスク語は、ヨーロッパのどの国の言語に属さない独特な言語で、驚くべきことに日本語によく似た言葉がいくつもあるそうです。

その他にも、日本に初めてキリスト教を布教したイエズス会のフランシスコ・ザビエルがバスク地方の出身であったことや、古くよりバスク地方から中南米への移住者が多い地方であったこと、丸太割りや大きな石を持ち上げる力自慢が盛んなこと、美食で有名な地方であることなど、興味は尽きません。

西宮市国際交流協会では、この様にスペイン語を母国語とする方を招いて、スペイン語で出身地の話などを披露してもらう『スペイン語おしゃべりの会』を年4回開催しています。

今回は、スペイン・ガリシア地方出身のJuan José López Pazosさんをお招きする予定です。ご興味のある方は奮ってご参加下さい。

文・写真提供 谷善三



バスク地方について初めて知る参加者も多く、楽しいひと時となりました。

スペイン語おしゃべりの会 次回開催予定

日 時 : 2012年3月11日(日)午後2:00-3:30
場 所 : 〒662-0911 西宮市池田町11-1 フレンテ西宮 4階
(公財)西宮市国際交流協会 会議室
ゲスト : Juan José López Pazosさん(スペイン・ガリシア地方出身)
参加費 : 500円 / 定 員 : 25名(先着順)
お申し込みはお電話、E-mailにて
お電話 : (0798)32-8680 / E-mail : nia930@sound.ocn.ne.jp